

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	29	家族からの情報や、きめ細かなアセスメントを行い、職員会議で入居者一人ひとりの思い、意向を把握していくことが望まれる。	アセスメントの徹底に併せ、ご家族からの聞き取りを強化していき、今までの延長上の生活の継続が図れるようケアの充実に繋げる。	家族への聞き取り アセスメントのチェック機能強化 ケアプラン及び担当者計画書の作成による日常ケアの充実	6ヶ月
2	4	運営推進会議を通じ、事業所の抱えている課題、家族の意見、希望等を話し合い、サービスの質の向上、事業所の活性化を積極的に図っていくことが望まれる。	災害時も含め、日常も地域の一部として事業所が所在できるよう、運営推進会議の席を活用し、地域とのパイプを太くし、誰もが気軽に立ち寄れる施設づくり。	運営推進会議内容の充実 お茶会の設定 玄関掲示物の工夫	6ヶ月
3	40	日中リハパン、オムツ使用2名と排泄パターンを整理し、失禁等を少なくするように声掛ける事が望まれる。	排泄パターンチェックシートを活用し、トイレでの排泄行為が実施できるよう努めていく。	職員のケア意識を高める勉強会の設定 日常業務の見直し・改善	6ヶ月
4	1	法人の理念を全職員がミーティングで唱和して介護職の職業倫理として身につける事が先ということで、その後事業所の理念を作る事を計画している。	法人理念に準ずる事業所理念を確立し、白旗らしさを表現できる施設づくり。	理念構築のための会議の設定 職員の意識の向上を図るための検討会 個人面談	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。